

環境コミュニティ・ビジネスの自立経営

～ビジネスモデルと経営を考えるヒント～

国立大学法人電気通信大学
特任教授 竹内利明
takeuchi@crc.uec.ac.jp
TEL/FAX 0462-43-5785

1. ビジネスモデルの明確化

原稿用紙1枚での確に表現する。

- ・ キャッチコピーを考える。
- ・ 5W2Hでビジネスモデルを考える。

When (いつ)

Where (どこで)

Who (だれが)

What (なにを)

Why (なぜ)

How (どのように)

How much (いくら)

1分あれば、いつでも、誰でも、同じように説明できるようにする。

エレベータピッチ

ビジネスモデルを図解する。

- ### 2. 環境コミュニティ・ビジネスモデル事業の成功事例(？)を活用
- 沖縄県のリーディング産業 観光・リゾート産業 「環境」が財産
積極的に成功モデルを活用しよう。

- 3 . 沖縄で導入や参考にすることが可能だと思われる事例の紹介
訪問時に撮影した写真等を使って時間の許す範囲で紹介します。

リユース食器事業（特定非営利活動法人スペースふう）

<http://www.spacefuu.net/>

生分解性ポリ袋（いづか環境市民会議・こすみんず）

<http://www.fcom.ne.jp/mem/cosmins/>

レジ袋回収・持参実験

http://www.fcom.ne.jp/mem/cosmins/jikken/jikken_1.htm

マイクロ水力発電（特定非営利活動法人地域づくり工房）

<http://npo.omachi.org/>

草を売って阿蘇の草原を守る「草流通センター」事業
（特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム）

<http://www.biomassml.com/kyushu.html>

島まるごとミュージアム（特定非営利活動法人黒潮実感センター）

http://www.meti.go.jp/policy/eco_business/community/h17fy/h17fy-p09.html

- 4 . 沖縄の環境コミュニティ・ビジネスモデル事業を応援してください。
皆様の積極的なご支援をよろしくお願いいたします。

平成18年度採択事業 特定非営利活動法人コーラル沖縄
養殖サンゴの植え付けによる地域の産業振興および自然環境復元事業

平成17年度、18年度採択事業 特定非営利活動法人しまづくりネット
自転車活用により公共交通利用促進を図る自転車レンタル事業

平成15年度、平成16年度採択事業 ヤンマー沖縄株式会社
生ごみの回収ボックス利用による地域間連携と低コスト生ごみ循環システムの展開

以上